



photo_ Satoshi Nagare
text_ Seishi Isozaki
edit_ RCKT/Rocket Company*

21 サービスアパートメント

MORI LIVING の家の鍵

行き届いたサービスとともに暮らす
家具付きレジデンス

見晴らしのいいバルコニーで風を感じながら、グラス片手にひと休み。目の前に広がる緑は、愛宕神社の社。その向こうに都会のパノラマが広がる。視界を遮る建物がいないので、開放感は抜群。



左/マスターベッドルームは広々としたバルコニー付き。右/マスターベッドルームのクローゼット。さらにチェストや戸棚など、季節の衣類を収めるのに十分な収納スペースが備わる。



ダイニングテーブルでノートパソコンを広げ、原稿を書くキキさん。室内にしていると、外からの音はまったくといっていいほど聞こえてこない。この静かな環境は、執筆活動を行うにはうってつけ。

ATAGO GREEN HILLS FOREST TOWER

愛宕グリーンヒルズフォレストタワー

所在地：東京都港区愛宕2丁目3-1 / アクセス：御成門駅 徒歩約4分 [地下鉄三田線]、神谷町駅 徒歩約5分 [地下鉄日比谷線]、虎ノ門駅 徒歩約10分 [地下鉄銀座線]



さらに3棟のサービスアパートメントを用意

- ・六本木ヒルズレジデンスD
東京都港区六本木6丁目12-4
- ・アークタワー
東京都港区六本木1丁目3-39~40
- ・ブルデシタルタワーレジデンス
東京都千代田区永田町2丁目13-14

お問い合わせ：森ビル株式会社 住宅事業部
電話：0120-52-1806 www.moriliving.com

心身共にリラックスできる上質な居住空間と、高級ホテルのようなきめ細かなサービスを提供する MORI LIVING のサービスアパートメント。生活に必要な家具や家電、キッチン用品などが完備されており、手軽に“靴ひとつ”で新生活をスタートできると評判だ。現在はビジネスの拠点として利便性が高い六本木・愛宕・永田町エリアに4棟を展開。東京への長期出張・赴任時の滞在先として利用されるほか、海外や地方に生活拠点を置くビジネスマンのセカンドハウスや、自宅を建て替える際の仮住まいとしてのニーズも高い。4棟とも1カ月から利用が可能で、賃料には水道光熱費、週2回のハウスキーピング、朝食、都内に5つある会員制スパ施設「ヒルズスパ」の利用料が含まれる。万全のセキュリティ体制に加え、バイリンガル対応のフロントスタッフが入居者の生活をあらゆる角度からサポートするので、チェックインしたその日から、住み慣れた自宅にいるのと変わらない、安全で快適な生活を送ることができる。

「サービスも付随するレジデンスに滞在するのは初めてだったんです。ホテルステイや、海外の家具付きアパートでの滞在とはまったく違う体験ができました」。笑顔でそう話すのは、今回、愛宕グリーンヒルズフォレストタワー内のサービスアパートメントで1泊2日の滞在体験をしたモデルのキキさん。

6年前から湘南で平屋暮らしをしているというキキさんは、都心のレジデンスでどのような1日を過ごしたのだろうか。

「1日目の午後は散歩がてら、以前からお気に入りだったカフェに行き、ゆっくりコーヒーを飲んできました。周辺を散歩して気づいたのですが、この界隈は都心とは思えないほど緑が豊かだったんですね。夕方は一旦部屋に戻り、しばらくパソコンに向かってから42階の「グリーンヒルズスパ」へ。最近はおっぱら海辺を走るだけだったというキキさんにとって、ここでの運動はいいリフレッシュになったようだ。「窓越しに見える景色が素晴らしい、スパ全体が静かで落ち着いた雰囲気なもの気に入りました」。夜にはご主人が合流し、スパに併設のラウンジでディナーを取ることに。「メインに肉料理を選びましたが、野菜もふんだんに盛り込まれていたんで、お腹いっぱい食べても罪悪感を感じませんでした(笑)。スパに併設されているだけあって、健康面にも配慮してメニューを考えているんですね」。ラウンジはいい意味でごちんまりとしていて、自宅のリビングの延長上にある印象を受けたと振り返る。キキさんは泳いだ後だったこともあり、「ホテルのダイニングと違ってドレスアップする必要がなく、リラックスして食事ができてよかった」と話す。「朝食もここでいただいたのですが、ゆっ

くり食べている人もいれば、サッとコーヒーだけ飲んでいく人もいます。それぞれのライフスタイルに応じた使い方ができるのがいいと思いました」。

今回は初めての滞在だったにもかかわらず、終始“くつろぎ”を実感。快適かつ機能的なサービスアパートメントに、少しだけ未練を残してチェックアウトの時を迎えたキキさんは、もしまたここに滞在することになったら、お気に入りのフレグランスやテーブルクロスなどを持ち込むと、さらに居心地のいい“我が家”になりそうと、イメージを膨らませる。「よりリラックスできる環境を整えて、エッセイを書いたり、料理をしたりしたいです。せっかく広いキッチンがあるので、友人を招いて、本格的な料理にも挑戦したいと思います」。



充実したキッチン設備は、料理を楽しむのに申し分ない。

MORI LIVING のサービスアパートメントを選ぶ、5つのポイント

フロントサービス	ハウスキーピング	ヒルズスパ	ラウンジ	ルームサービス
バイリンガルのフロントスタッフが24時間、万全の体制で入居者の日常をサポート。ホスピタリティに満ちたサービスを提供する。	ハウスキーピングサービスは週に2回。専門のスタッフが全室のクリーニング、リネン交換などを行い、清潔で快適な住環境を整える。	入居者は5つの会員制スパを自由に利用可能。地上140mに位置する「グリーンヒルズスパ」では都会の絶景を楽しみながらトレーニングできる。	朝食ビュッフェの会場にもなる「グリーンヒルズスパ」のラウンジ。専属シェフが旬の食材を用いて作る料理を、景色とともに楽しめる。	愛宕フォレストタワー、アークタワーではルームサービスも提供。昼食からディナーまで本格的な料理を選び、来客時などにも便利。